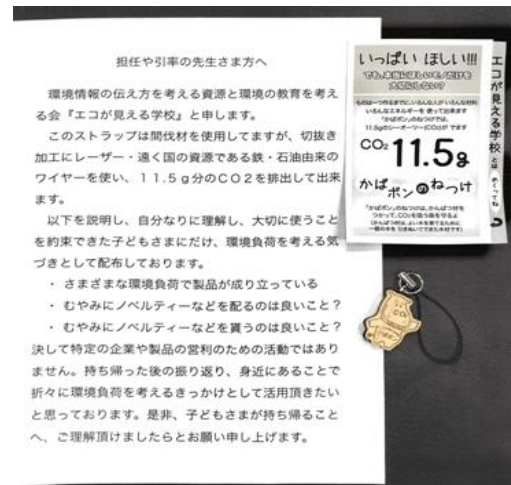


[エコ学] エコプロダクツ2015 (2015年12月) 参加メモ



宛先；メンバー各位

件名；[エコ学] エコプロダクツ2015 (2015年12月) 参加メモ

- ・エコプロダクツ2015にて「お茶碗」「制服」の一生すごろくワークショップに参加しての反応や感想につきましてご報告いたします

【開催概要】

- ・イベント名： エコプロダクツ2015
- ・日 時： 2015年12月10日～12日(木) 10:00～18:00
- ・場 所： 東京ビッグサイト 東4棟-ル 4-901 (NPOブース)
- ・見 学 者： 京極様・小堀様 (日本環境教育フォーラム)
- ・進 行 役： 吉川様 (チクマ)・海老原様 (三信化工) 新木 (トーソー)
- ・京極様・小堀様は、先日行われました環境省 環境教育推進室さまとのヒアリングを受け、家庭環境強化推進事業の代表事例として紹介するためエコ学のワークショップを見学にこられました。

【反応や感想】

①コレクターキッズ

- ・ここでは何をくれますか
 - 小学5年生グループがエコ学ブースに来て、第一声
 - 集めることが楽しみ、ハロウィンのお菓子みたいなもの？
- ・エコプロにおけるエコ学の受容性調査
 - 意識啓発で行動変容？ ノベルティーを集めて大事に使う？
 - ビフォー・アフター比較
 - 結果は今後のアンケート解析をご期待ください

②集客が難しい

- ・エコ学ブースは良い場所だと思ったが
 - 子供の巡回コースから外れ、思ったほど来てくれない
 - さびしい

③環境情報収集が目的の来場者からよく聞かれること

- ・子どもではなく、環境関連の大人
 - メーカーの環境担当者、教育委員会や学校の先生、NPO NGO
- ・企業が何のために環境教育を？
 - つくる人とつかう人の相互理解が必要、作り手の思いを伝えたい